

北見西ロータリークラブ会報

2025~2026年度クラブテーマ

『縁(えにし)を大切に、和(輪)をもって
ロータリーライフを楽しみましょう!』

よいことの
ために
手を取りあおう

- 創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
- 承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
- 例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
TEL 23-2251
- 毎週木曜日 12時30分~13時30分
- 事務局 TEL 25-2824

- 会長 松井 順仁
- 副会長 村田 望
- 会長エレクト 山本 英敏
- 幹事 近江 孝介

第2500地区ガバナーテーマ

「Rotaryのことを熱く語ろう! ~Rotarian Benefitを紡ぎ、そして育むために~」

第2548回例会
2025年11月13日(木)
 ホテル黒部

ゲスト卓話「ふるさと納税と企業版ふるさと納税について」

北見市商工観光部観光振興室ふるさと納税推進担当係長 関谷 剛氏・北見市企画財政部企画課企画担当係長 尾崎 実織氏 プログラム委員会

第2547回 例会記録

2025/11/6

会長挨拶

松井会長



皆さんこんにちは、先週のプログラムは会員の卓話ということで、市川会員の卓話でした。市川会員お疲れ様でした。会員の卓話は、いつもも思いますがその方の人となりが見えるような気がいたしますし、仕事の内容など理解するとしても良い機会だと思っております。最近の方々はパワーポイントなどを駆使してプレゼン形式で発表する方がほとんどですが、私が入会したころはまだプリントしたものをお配りする程度でした。ふと自分の時を振り返りますと、近江幹事と同期入会でしたので、一回の卓話を二人で15分づつ与えられましたが、当時は10分程度できっと終わらせてあとは近江君よろしくたのみますと言って降壇したのを思い出します、近江幹事その節は大変申し訳ありませんでした。

さて、今月は「ロータリー財団月間」です、それに関連して本日のプログラムはロータリー財団、海田委員長の卓話ということです。

私もRLIのセミナーで財団についていろいろと聞きましたが、いまいちよく理解してはいません。ロータリークラブにとってのロータリー財団の位置づけや使命、またロータリーが掲げている7つの重点分野など詳しくお話を聞いていただけると楽しみにしています。

海田委員長よろしくお願ひいたします。

それでは、本日もおいしい食事と例会を楽しみましょう。

天気 (例会時) 最高気温 12°C



昼食

通し いか塩辛
小鉢 かぼちゃそぼろ餡かけ
揚げ物 銀ガレイのから揚げ きのこ餡かけ
刺身 鯵
ご飯 味噌汁 香の物
フルーツ コーヒー

■ニコニコボックス 黒部親睦活動委員

松井会長

釧路地区大会への参加、誠にありがとうございました。

富田会員

令和7年自動車関係功労者国土交通大臣表彰を10月23日受賞しました。にこにこです。

小泉(勝)会員

誕生日を11月に迎えます。

会長報告

本日、奨学生のリマルサ・ハニンナコンサ・マルゴノさんにお越しいただいておりますので奨学金をお渡しいたします。



松井会長



■11月の誕生祝 長尾親睦活動委員

小泉(勝)会員、佐藤(尊)会員、
窪之内会員



■11月の結婚祝 長尾親睦活動委員

三浦会員、副島会員、塩野谷会員

幹事報告

近江幹事

- 1) 11月のロータリーレートは154円です。
- 2) 11月と12月の例会日程・変更等のお知らせをレター pocck に入れております。ご確認ください。
- 3) 本日、例会終了後に理事会が開催されます。役員・理事の皆様、お帰りにならないよう、ご出席よろしくお願ひいたします。

また、理事会終了後、指名委員会もございます。指名委員会のメンバーになっている方は、そちらも出席お願いします。

委員会報告

R財団委員会 海田委員長

寄付のお願い

プログラム

R財団月間に因んで

R財団委員会

ロータリー財団月間に因んで
世界でよいことをしよう
～私たちもできることを～

北見西ロータリークラブ 例会 2025.11.6
ロータリー財団委員会 海田有一

ロータリー財団委員長を拝命し、地区のロータリー財団セミナーに参加したり、人に訊いたり、自分自身で調べ学びましたが、まだまだ勘違いや誤りがあるかもしれませんと危惧しています。。こ指摘いただければ幸いです。

・また先輩会員にはあまりにも当たり前のことをお伝えしているようにも思います。お詫び申し上げます。

ロータリー財団委員長になったけど
～わからないことだらけ～

北見西ロータリークラブ 例会 2025.11.6
ロータリー財団委員会 海田有一

そもそも

- ・ロータリー財団月間ってなに？
- ・ロータリー財団ってなに？

ロータリー財団月間の意義

- ・ロータリー財団月間は、1964年に「財団週間」として始まり、1983年に11月が正式に月間として制定されました。
- ・財団の使命は「世界理解、親善、平和の推進」。
- ・この月間は、財団の活動を学び、参加と寄付を促す機会となっています。

②ロータリー財団とは 1

- ・ロータリー財団は、国際ロータリーの活動を資金面で支え、世界的な奉仕活動を促進するための非営利団体です。

③ロータリー財団とは 2

- ・ロータリー財団は、世界中のロータリアンや一般の人々からの自発的な寄付によってのみ運営されており、その資金は人道的奉仕プロジェクトや奨学金などの形で世界各地に分配されています。

③ロータリー財団とは 3

- ・職業や地域社会のリーダーからなるネットワーク国際ロータリー、ロータリー財団はそのビジョンを実行するための「エンジン」のような役割を果たしています。

ロータリー財団の使命と目的 1

- ・ロータリー財団の使命は、ロータリアンの活動を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団の使命と目的2

- ・人々の健康状態を改善する
- ・教育への支援を高める
- ・貧困を救済する
- ・環境を保護する (最近加わった重点分野)

ロータリー財団の使命と目的3

標語は「世界でよいことをしよう」
(**Doing good in the world**)

⑨ 重点目標 (7つの活動分野)

- 1.平和構築と紛争予防/解決
- 2.疾病予防と治療 (特にポリオ根絶活動ポリオ・プラス)
- 3.水と衛生
- 4.母子の健康
- 5.基本的教育と識字率向上
- 6.地域社会の経済発展
- 7.環境の保護 (2020年に追加された新しい重点分野)

⑩ ロータリー財団の歴史

- 1917年: 当時の国際ロータリー会長であったアーチ・C・クランフが、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。これが財團の始まりです。
- 1928年: 「ロータリー財團」と名付けられ、国際ロータリー内の組織となります。
- 1947年: ロータリー創設者ボール・ハリスの死去を機に、多くの追悼寄付が寄せられ、財團が大きく成長するきっかけとなりました。

⑪ 日本におけるロータリー財団

- 日本には、ロータリー財団の活動を支援するための協力財団として「**公益財団法人ロータリー日本財団**」があり、ロータリアンからの寄付に対する日本の税制上の優遇措置を可能にしています。

⑫ 公益財団法人ロータリー日本財団

- 国際的な理念を地域で実現するための架け橋
- 公益財団法人ロータリー日本財団は、国際ロータリーの「ロータリー財団」の協力財団として、日本国内でその活動を支援・促進する役割を担っています。

⑬ ロータリー財団の仕組み

財団は主に3つの基金で構成されています

- 年次基金: 活動資金
- ポリオプラス基金: ポリオ根絶専用
- 恒久基金: 将来のための備え、元金、運用益のみ

⑭ 年次基金への寄付

- 3年後に寄付の50%がDDF(地区財団活動資金)、残り50%がWF(国際財団活動資金)として地区に戻り、地区補助金やグローバル補助金などとして活動資金となります。 [シェアシステム]

⑮ ポリオプラス基金への寄付

- ポリオ根絶活動を支援します。

⑯ 恒久基金への寄付

- 恒久基金への寄付は、元金が支出されることなく、収益の一部がロータリーフィードバックで恒久的に支えられます。
- これにより、今日のロータリーを支えるとともに、世界でよいことをするロータリーの未来を支えることができます。
- 収益の50%がロータリー平和センターの維持費や奨学金、グローバル補助金の資金となります。

⑰ その他寄付

- 承認済みの補助金プロジェクトの寄付。

⑱ あれ?

- 寄付が補助金に?
- グローバル補助金、地区補助金って?

⑲ 3年後、寄付が補助金になり、戻ってくる! (シェアシステム)

- グローバル補助金: 国際的・持続可能な活動(予算3万ドル以上)
- 地区補助金: 地域密着型の小規模活動

⑳ ロータリー財団補助金の仕組み

㉑ ということは

- せっかく寄付したのだから、補助金として活用しなければもったいないのでは?

㉒ ビデオ 制作 第2700地区

•2022/08/19 11:15 Storytime【世界のため】 完成版 . 637 views . 3 years ago . more. 国際ロータリー

•storytime【使い込み編】(完成版)

- おさらいと補足の動画
- 仕組み編5分、使い道編3分

㉓ ということは

- せっかく寄付したのだから、補助金として活用しなければもったいないのでは?

㉔ 第2500地区の事例

- 障がい者支援(札幌RC)
- 障がい者施設に対し、車椅子や送迎用備品を寄贈。
- 地区補助金を活用し、移動支援と生活の質向上を図る。
- 環境保全活動(小樽RC)
- 海岸清掃活動と海洋プラスチック啓発イベントを実施。
- 地元高校生との協働による地域参加型プロジェクト。
- 子ども食堂支援(函館RC)
- 地域の子ども食堂に調理器具と食材を提供。
- 地区補助金を活用し、地域福祉と食育の推進。

㉕ 寄付の実際

- 例会で集める寄付はなに?
- どう寄付すればよい?

㉖ 寄付は、クラブからと個人から

年次寄付

- 「クラブ」一人3,000円の予算 (昨年度は4,000円)
- 「個人」は任意 <— 例会で集めるのはこれ
昨年度 クラブ1,752ドル 個人5,200ドル
ポリオ寄付
- 「クラブ」一人1,000円の予算
- 「個人」は任意、昨年度無し
昨年度 クラブ891ドル 個人無し

<p>目標金額はあるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2500地区の重点目標より抜粋 2.地域社会の活性化及び世界平和につながる【ファンドレイジング】の理解と実践 ・年次寄付375,000ドル 会員ひとり150ドル ・ボリオ寄付125,000ドル 会員ひとり50ドル（中略） ・地区補助金、グローバル補助金事業の積極的な実施 	<p>円に換算すると</p> <ul style="list-style-type: none"> 年次寄付 会員ひとり150ドル 150ドル×142=21,300円 ボリオ寄付 会員ひとり 50ドル 50ドル×142= 7,100円 	<p>個人の認証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポール・ハリス・フェロー (PHF) 1千ドル以上 ・マルチブル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF) ・ベネファクター ・メジャードナー (MD) 1万ドル以上 ・アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS) 25万ドル以上 ・ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) (PDF) ・ボリオ・プラス・ソサエティ (PPS) (WORD)
		<p>クラブの認証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Every Rotarian, Every Year クラブバナー ・100%ロータリー財団寄付 クラブバナー ・100%ポール・ハリス・ソサエティクラブ認証バナー ・年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブバナー
<p>税制上の優遇措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人ロータリー日本財団への寄付は、税制上の優遇措置の対象となります。 ・個人の寄附金に対する優遇措置は、「所得控除」または「税額控除」のいずれかを選択することが出来ます。 	<p>もっとも意外だったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 年次寄付は地区活動資金として3年後に「地区財団活動資金」としてほぼ全額戻ってくる その半額は「地区補助金」として、残りは「グローバル補助金」各クラブの事業に使われる。 	<p>クレジットカードでの寄付</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際ロータリーのポータルサイトMY ROTARYからクレジットカードで寄付をすることができます さまざまなページのバナーから寄付へ進みます https://my.rotary.org/ja/domui
<p>こんなわたしの体験してきたこと</p> <p>北見西ロータリークラブ 例会 2019.12.5 会員 海田有一</p>	<p>自分という縦糸と時代という横糸の織りなす人生</p> <p>昭和32年～昭和～平成～令和元年～</p>	<p>こんな人 ~仕事、干支~</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社海田鋼材の社長です。 昭和32年、1957年、酉年 そそっかしくて、忘れっぽいのは干支の影響か
<p>どこだったかな？</p> 	<p>こんな容器で持ち歩いています。</p> 	<p>補助金制度と重点分野 2</p> <p>7つの重点分野:</p> <ul style="list-style-type: none"> 平和と紛争予防 水と衛生 基本的教育と識字率向上 地域経済の発展 疾病予防と治療 母子の健康 環境保護
<p>令和7年自動車関係功労者国土交通大臣表彰を受賞した富田会員へクラブからお祝いと富田会員から一言がございました。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>		
<p>■ 例会予告 11月20日 会員卓話「自己紹介」 11月27日 情報集会報告 (2)</p>		<p>村上 昇始 会員 プログラム委員会 R 情報委員会</p>

出席報告		神野出席副委員長						
	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した免除者の数 (D)	事前メークアップ (E)	事後メークアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日 例会	11月 6 日	66 (休会者 3名)	13	53	10	0		84.1 %

※但し、休会者3名を含む総数は69名です。